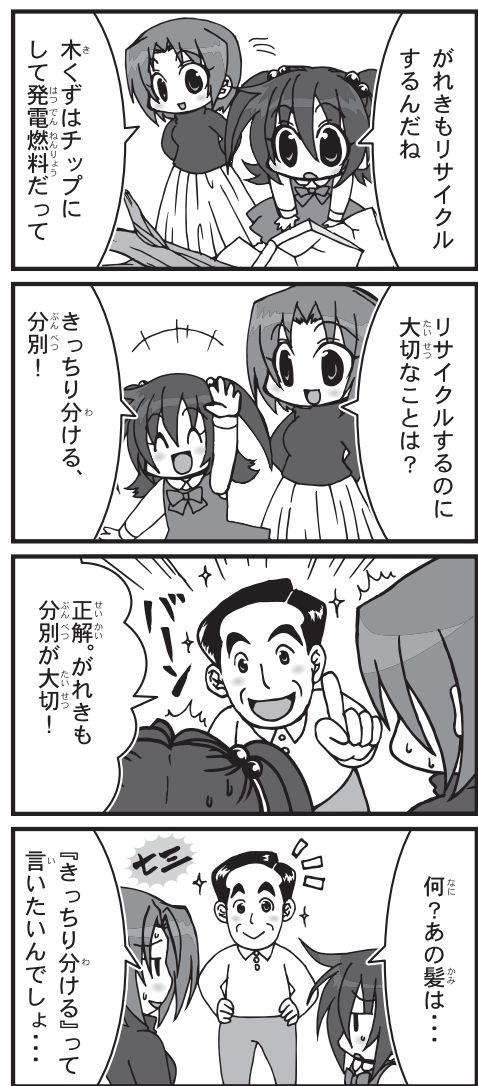




環の町 芳賀

130

がれきの処理が進んでいます

震災から1年が過ぎようとしています。旧芳賀高校では被災がれきの搬出作業が進み、1月末までに木くず1,656トン、コンクリートブロック5,452トンなど、計8,840トンが処理されました。木くずはチップ化して発電燃料に、コンクリートブロックは破碎して建設資材としてリサイクルされています。

被災がれきの搬入受付も継続して行っていますが、搬入する場合は事前の申請が必要です。必要書類を持参のうえ、環境対策課窓口までお越しください。

○事前申請時に必要なもの

- 1) 印鑑
- 2) り災証明書の写し
- 3) 解体・修繕工事に関する契約書または見積書の写し
- 4) 被災箇所の写真

○がれき仮置き場(旧芳賀高校) 搬入受付

- 1) 受付期限……平成24年9月30日まで
- 2) 受付日……日、月、火、金、土曜日
- 3) 閉鎖日……水、木曜日および雨天時
- 4) 受付時間……8:30～16:00(休憩:12:00～13:00)
- 5) 必要書類……①り災証明書(原本) ②搬入承認書(原本)

※搬入時に毎回確認させていただきます。

■環境対策課 ☎028(677)6041

工業団地 から こんにちは

芳賀工業団地
連絡協議会に登録している
企業をご紹介します。



㈱日新 北関東事業所 芳賀倉庫営業所

住 所 芳賀町芳賀台47-4
電話番号 028(677)4888
従業員数 20人
本社住所 神奈川県横浜市中区
尾上町6-84
ホームページアドレス
http://www.nissin-tw.co.jp/

㈱日新は、昭和13年に創業。昭和60年から現在の社名となり、芳賀工業団地には、平成3年に北関東事業所・芳賀倉庫営業所が進出しました。

国際輸送、国内輸送、倉庫、港湾運送、通関、船舶代理店、引越、旅行事業、不動産事業を主業務に国内外に事業所・営業所を展開しています。

北関東事業所・芳賀倉庫営業所は大手自動車メーカーや自動車関連企業を主な取引先に、自動車や自動車部品の国内外への輸送を主業務としています。

倉庫部門では、常温保存の効く菓子製品やおむつの原料などの在庫管理を含む入出庫管理も行っています。

海外支店も23カ国に進出し、そのネットワークを活かしたコスト削減やCO₂削減

の物流システムの設計を顧客に提案しています。

お話を伺った守友所長は「当社は、グリーン経営認証取得の推進など、環境経営の強化に取り組み、当社グループの強みである海外ネットワークと国際物流を活かした新たなビジネスモデルをグループ一体となって創出することで、お客様から信頼され評価される『真のグローバル・ロジスティクス・プロバイダー』を目指しています」と話してくださいました。



北関東事業所
芳賀倉庫営業所
所長
守友 智さん

賢く食べてアンチエイジング! 健康ライフ

人間は呼吸をして、空気中の酸素を体内に取り入れなければ生きられません。呼吸で取り込んだ酸素が体内で栄養素と結びついてエネルギーが作られるときに、この酸素の一部が活性酸素に変わります。

鉄が酸化して錆るのと同じように、体内でも活性酸素の影響によって酸化が生じ、体を錆つかせ、老化や生活習慣病の原因となります。

活性酸素を除去するには、抗酸化物質を含む食品を上手にとることが大切です。また、食事の時に1口30回以上噛んで食べると、活性酸素を減らす効果があると言われています。賢く食べて健康維持に役立てましょう。



主な抗酸化物質とそれらを含む食品

ビタミン	ビタミンE	カボチャ、ほうれん草、アーモンド
	ビタミンC	ブロッコリー、小松菜、かんきつ類
	βカロテン	緑黄色野菜
フラボノイド	アントシアニン	赤ワイン、ブルーベリー、黒豆
	イソフラボン	大豆(納豆、豆腐)
	カテキン	りんご、緑茶
	ケルセチン	たまねぎ、レタス、ブロッコリー
	ルチン	ソバ
非フラボノイド	クロロゲン酸	コーヒー、なす
	エラグ酸	イチゴ、ラズベリー、ザクロ
	セサミン	ゴマ
	クルクミン	ウコン、カレー粉、しょうが
カロテノイド	リコピン	トマト、スイカ
	ルテイン	ほうれん草、とうもろこし、ブロッコリー
	カプサイシン	赤ピーマン、赤とうがらし
	フコキサンチン	海藻類

■健康福祉課健康係 ☎028(677)6042

ボランティア友の会講座 「手芸講座」

■生涯学習センター

☎028(677)0306

活動日 希望により

活動場所 生涯学習センターなど



集まれ 趣味仲間

町内の生涯学習サークルの活動を紹介します。

生涯学習ボランティア友の会講座の「手芸」として、通常の活動のほかに、年1回、体験講座や出前講座も開催しています。

梱包用のPPテープを使ったバックづくりや広告用紙を使った菓子器・花入れづくりなど、受講者の希望に応じて講座を開催しています。

1つの作品を仕上げるのにまる1日ほどかかりますが、参加した人は一生懸命に取り組み、時がたつことも忘れて作っています。一度覚えてしまえば、いろいろな作品を作ることできますので、ぜひ講座に参加し体験してみてください。

(文 阿久津実氏)